



# シルバーだより

No. 359

令和2年11月1日

荒川シルバー大学

荒川区荒川 3-49-1

理事長 岡田芳子

TEL 3801-5740

FAX 3801-5691

## — 節句について調べてみたら —

パソコン教室講師 望月 利一

1月1日：元日、3月3日：桃の節句、5月5日：端午の節句、7月7日：七夕（たなばた）、9月9日：菊の節句。奇数月のゾロ目の日には、何らかの行事の日がある。「なぜ11月にはないのか。」というのが、節句について調べるきっかけでした。

「節句」というのはもとは、「節供」といい、季節の変わり目に神様に感謝し、お供えをして、そのおさがり（直会・なおらい）をいただくというものでした。なので、それぞれの節句には、いただくものがそれぞれあるのです。

さて、調べてみると1月の節句は特別で、1月7日にありました。1月1日は、一年の初めの行事と重なるので、7日になったといわれています。この日は「人日（じんじつ）の節句」といい、七草粥をいただき1年の無病息災を祈る日でした。3月3日は正式には「上巳（じょうし）の節句」というそうです。いわゆるひな祭りですが、女の子の成長を祈る節句です。

5月5日は言わずと知れた「端午（たんご）の節句」です。7月7日は一般には「たなばた」と言われますが、正式には「七夕（しちせき）の節句」といいます。穢れを払い豊作を祈る宮中行事が始まりで、短冊にいろいろな願いを込めて祈ります。

9月9日も節句としてはあまり知られてはいませんが、「菊の節句」とも言われていて、正式には「重陽（ちょうよう）の節句」というのだそうです。

実はこの「重陽」というのが、大変重要な意味を持っていたのです。

易学では、「陽」というのは、奇数を表す言葉です。一から十までの「数字」の中で奇数は、一、三、五、七、九の五つ。これらの数字が重なる日が「節句」になっています。この中でも、「九」は最大の奇数で、特別な数字が重なる大切な日なので、「重陽」として祝ったのだそうです。

節句は「日付」がもとになっているのではなく、「数字」がもとになっていたのです。なので「十一」という数字がないので、節句も存在しないということになります。

ただ、行事としては、節句ではありませんが、宮中では、11月に「新嘗祭」という大切な行事があります。

色々調べてみると、知らなかったことがいっぱいあり、面白いものです。



2019年12月24日9時、交番前で自転車にぶつけられ転倒。竹内病院でレントゲン検査&CT検査の結果、打撲傷との事で湿布を貰い帰宅。26日には台湾旅行の為にトランク持ち成田へ。荷物を預けチェックインした後に左足がガクツとなり立てなくなる。

その時点で旅行はダメだと思ったが、痛み止めを飲み車椅子を用意されたら楽になったのでそのまま出発。皆に迷惑をかけながらも旅行続行。皆さんが持ってきた痛み止めや湿布を貰いながらタクシーを使い名所旧跡&食事処へと。食欲は旺盛だし、特別な痛みもなく楽しく観光する。皆さんに感謝です。でも夜寝た時には痛くて、寝返りが打てなかった。

2020年1月3日に帰国。救急車で入院になるところ、息子が家にいたので成田空港に迎えに来てくれる。息子曰く「千葉県のある病院に入られたら大変だから」と。東京に入ったら消防局の救急相談センターに電話を入れると、駒込病院で診察だけしてもらえとの事で駒込病院へ。診断結果は、左股関節骨折との事。二通の紹介状を書いて下さり自宅に帰宅。

4日に再度消防局に問い合わせ、赤羽の中央総合病院に入院、10日に手術と決まる。全身麻酔により無事終了。2日後左手で携帯電話を持っていると力が抜けて左手がダランとなる。先生がすぐに気づき脳梗塞おこしたかもと脳外科の病院を手配して下さい、救急車で転院となる。本人はまだ夢の中で、何が起きているのかも判らない状態でした。それからの検査が大変でした。MRI、造影剤CT検査、エコー検査、カテーテル検査。そこで見つかった病気が右首梗塞と心筋梗塞で3回の手術が必要との事でした。

脳外科と循環器科の先生がチームになり最善を尽くすとおっしゃって下さったので、お任せする事にしました。最初は右首梗塞をカテーテル手術で局所麻酔でした。最後の管を抜く時が痛くて気を失うかと思うくらいでした。

2回目は全身麻酔にしてくれました。ただその後入った集中治療室が苦痛でした。両脚は縛られ、腰、背中どこが痛いのか判らないくらい身の置き所がない体験でした。集中治療室は私が考えていたのとは違ひまるで工事現場のよううるささで閉口しました。とても寝られる状態ではありません。患者さんも色々な方がいて往々にして男性の方が泣いたり、わがまま言ったりという事が多いです。

そして最後の手術が心筋梗塞で、左腕からのカテーテル手術となりました。終了間近、腕からの出血で2人の先生から腕を握られた痛さも忘れられません。血管が元々細いのに管が太めだったようです。先生は謝って下さいましたが、後の祭りです。後で癒になってしまいました。それでも全部の手術が無事終了したので、先生方には感謝しております。またリハビリの3人の先生方にも感謝しかありません。足、腕、脳のリハビリをそれぞれ丁寧に頂きました。そのお陰で二本足で歩いて、左手も支障なく、ボケないで済んだのも皆先生方のお陰だと感謝しております。3月5日に無事退院できました。

感謝！感謝！感謝！沢山の人に支えられているのを実感する体験でした。

( 英語教室 市川 弘美 )



## 《《 日本の話芸教室の思い出 》》

前・日本の話芸教室講師 三浦 勇伯

「日本の話芸」教室は、他の教室より遅れてのスタートとなりましたが、先生・学生の熱心な取り組みにより大きな盛り上がりを見せました。

その内容は、主として日本を代表する話芸である「落語」「講談」「浪曲」を中心として構成されております。それぞれ日本古来の芸能ですので、興味の尽きないものがあります。

教室では、先ずその芸能を味わい、それを皆で話し合い、理解を深めていきます。各芸能の特色や演者の個性が豊かで、大いに楽しむことができました。

学芸会では、日頃の成果を存分に発揮して、観ている方々に感動のおすそ分けができたのではないかと考えております。

また、年に数回は実際に劇場に出かけて実演を楽しみました。実演は迫力があり、十分に堪能することができました。とにかく期間中存分に「日本の話芸」を楽しむことができました。

思い出してみると、日本の話芸として取り上げる話題がまだまだあったのに皆様に披露できず申し訳なく思っております。今後とも「日本の話芸」をご堪能下さるよう念じております。

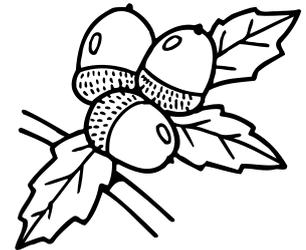
---

## 《《 朗読教室に飛び入りしました 》》

新型コロナウイルス感染対策のため、シルバー大学も自粛、教室の再開が待ち遠しいですね。

朗読教室が再開されていると聞き、大切なご本を半年以上もお借りしている佐藤さんに会いに出かけました。教室は、机1に1人と、3密を避けて開催されていました。池田先生に、ご挨拶して失礼をするつもりでおりましたら、先生が見てゆきませんかとの優しいお誘いに、1 昨年 of 朗読発表会の素晴らしい皆様の姿を思い出し、どのような勉強をなさっておられるのかと 30 3 分位はと、安易な気持ちでずうずうしく席に着いた。

教本は梶井基次郎作「檸檬」。TV のコマーシャルを思い出し、この漢字書けるなんてと見ていた。早速、順番に大きな声で朗読が始まった。個々の朗読ごとに、池田先生は、頭や喉の位置等が異なると声の高さも音も異なると。朗読に音程が？ビックリしながら、私は音痴だから絶対音感はずゼロだ。え？場違いだ。これは失敗だと。逃げたいと。でも、大丈夫私は教室の出口に居る、ここで終わりと。私の読みは甘かった。先生が「どうぞ」と言われたので、×の信号を出したが許してもらえなかった。「皆様すみません」と、ただ淡々と文字の通りにしか読めなかった。作者の表現したいことも読み手によって異なることになるのかと。大きな声を出すって気持ちが良いものですね。



池田先生のご指導が朗読教室の皆様の熱意と向上に繋がっているんだと。30 分のつもりが 1 時間もお邪魔致しまして、朗読教室の皆様ありがとうございました。

( 自分史教室 高山 順子 )

🌸 スポーツ安全保険のお知らせ 🌸

今年度は、入学式までに受付した学生に限り加入手続きを締め切りましたが、5月10日以降13名の入学者がありました。そこで、今回に限り10月16日に最終の保険手続きをしました。

今後の中途入学者には保険付加はありませんので、お知らせします。

( 福利厚生部 )

11月の行事について

◆新型コロナウイルス感染防止対策による11月の行事・講義について

※区の施設使用制限による

・歌声クラブ教室・音楽教室の中止：・・・音楽室の入場制限あり

※外部会場取得により一部開始の予定あり

○11月4日(水)の常任理事会・役員会の開催時間帯について

常任理事会：午前9時～10時

地区班長会：午前10時～11時

教室代表者会：午前11時～12時

会場：三階・大会議室

教室公開のお知らせ

11月は、各教室の授業をどなたでも見学できます。令和3年度の申込の参考にしてください。但し、日程・会場に変更のある場合がありますので、事前に事務所にお問い合わせの上、ご見学ください。連絡先☎3801-5740

◆◆◆◆ 学園日誌(10月) ◆◆◆◆

7日 常任理事会・役員会

20日 広報委員会

14日 歌声クラブ・音楽教室

29日 シルバーだより359号作成

講義打合せ会(サパール荒川)

※ 事務局だより ※



1. 荒川区功労者表彰について

この度、水越絹代講師会長が「社会教育功労賞」を受賞することになりました。新型コロナウイルス感染防止により、例年の大会場での授賞式は中止とのこと、センター内での表彰となります。永年の労に心より感謝申し上げます。おめでとうございます。

2. エレベーター工事について

12月7日～2月5日まで、センターのエレベーター交換工事が行われます。この期間は階段使用となりますが、ご協力をよろしくお願い致します。

(事務所) TEL 03-3801-5740 FAX 03-3801-5691

(メールアドレス) [arakawa-silver@tcn-catv.ne.jp](mailto:arakawa-silver@tcn-catv.ne.jp)

室長・田原